

南富良野町循環型社会形成推進地域計画

【添付資料】

令和 7 年度 ～ 令和 11 年度
(2025 年度 ～ 2029 年度) 5 年間

令和 6 年 (2024 年) 12 月

南富良野町

目 次

ごみ処理に関する実績値と推計値及び目標値	1
生活排水に関する実績値と推計値及び目標値	5
第 2 期一般廃棄物最終処分場の埋立容量	10
南富良野町地域強靱化計画	12
対象地域図	17
ハサードマップによる施設の状況（現有施設、予定施設）	18
施設の状況（現有施設、予定施設）	19
第 2 期一般廃棄物最終処分場の施設計画図	20
合併処理浄化槽の状況	21

添付資料. 南富良野町_ごみ処理に関する実績値と推計値及び目標値

①総人口、⑤総排出量

表 1. ①総人口、⑤総排出量のトレンド

(単位：人、t/年)

区分 \ 年度	実績値					推計値						目標値
	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
①総人口(人)	2,404	2,357	2,332	2,317	2,269	2,258	2,238	2,220	2,203	2,186	2,171	2,174
⑤総排出量(t/年)	853	807	770	773	758	734	719	705	692	680	668	648

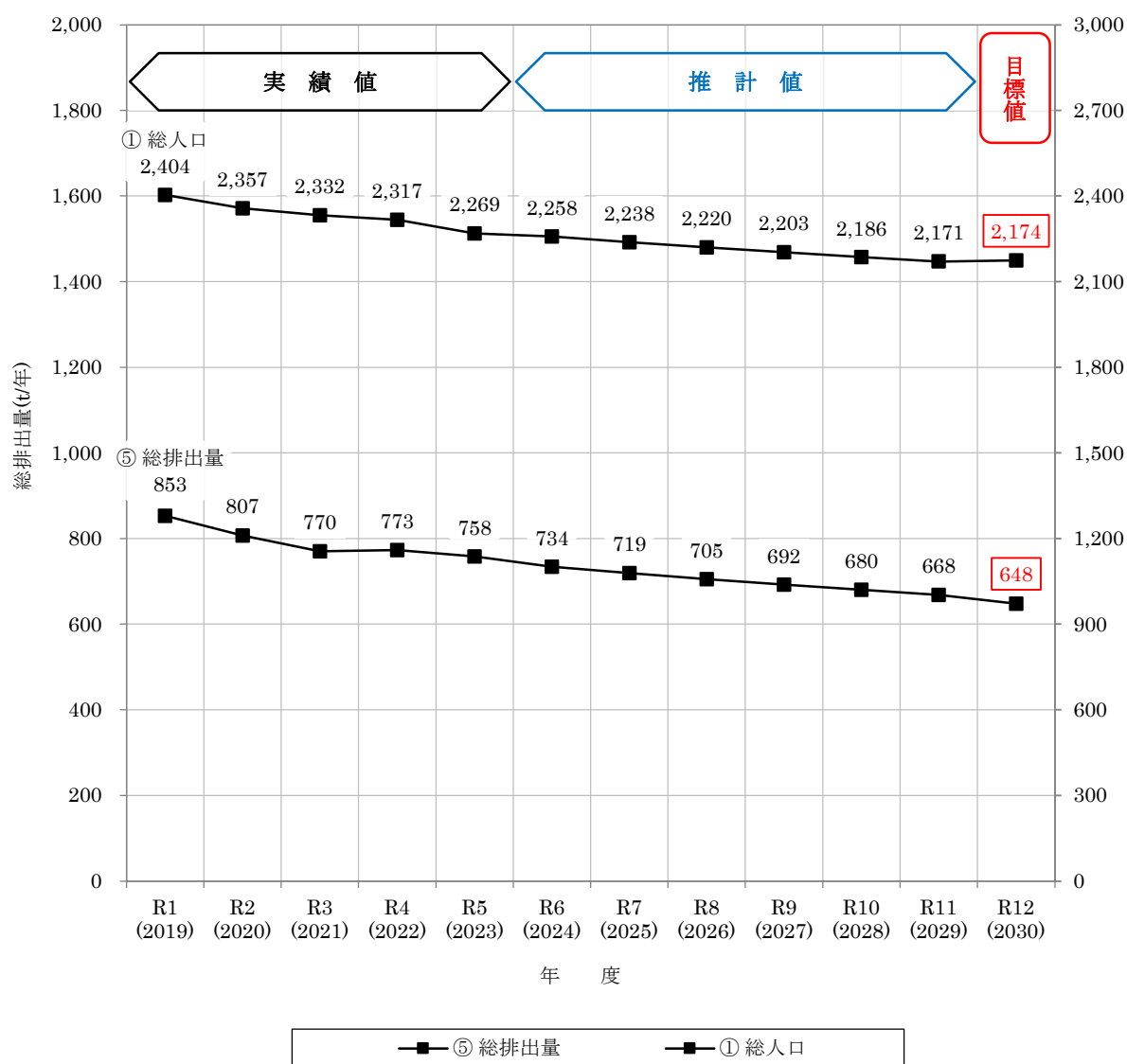


図 1. ①総人口、⑤総排出量のトレンド

添付資料. 南富良野町_ごみ処理に関する実績値と推計値及び目標値

②事業系ごみ排出量、③生活系ごみ排出量

表 2. ②事業系ごみ排出量、③生活系ごみ排出量のトレンド

(単位：t/年)

区分 \ 年度	実績値					推計値						目標値
	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
②事業系ごみ 排出量(t/年)	84	93	83	84	104	97	99	100	102	103	105	102
③生活系ごみ 排出量(t/年)	769	714	687	689	654	637	620	605	590	577	563	546

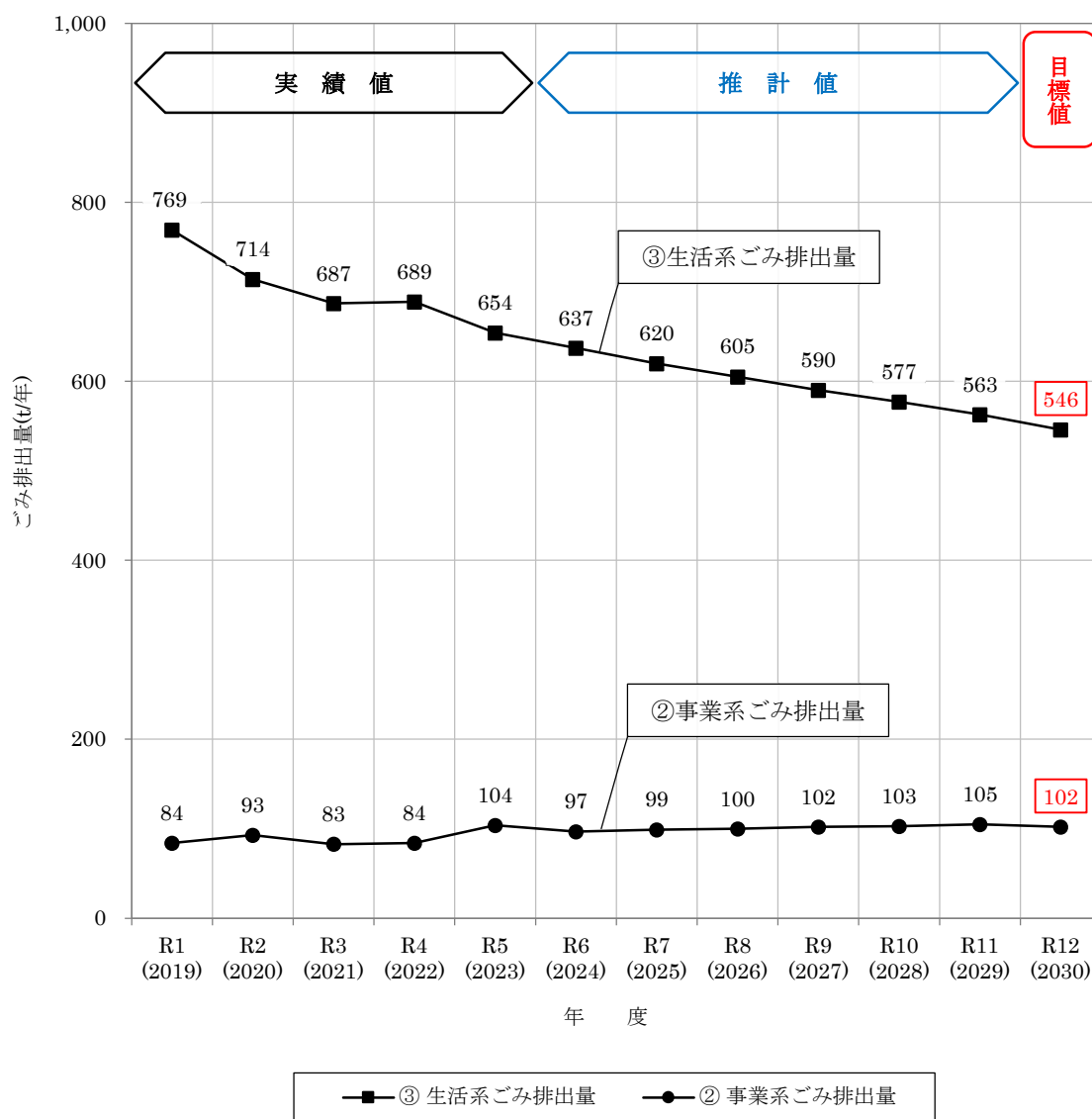


図 2. ②事業系ごみ排出量、③生活系ごみ排出量のトレンド

添付資料. 南富良野町_ごみ処理に関する実績値と推計値及び目標値

④1人1日当たりの生活系ごみ排出量、⑥1人1日当たりのごみ排出量

表 3. ④1人1日当たりの生活系ごみ排出量、⑥1人1日当たりのごみ排出量のトレンド

(単位：g/人日)

区分	年度	実績値					推計値						目標値
		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
④1人1日当たりの生活系ごみ排出量(g/人日)		528	515	508	511	495	490	483	476	469	462	455	446
⑥1人1日当たりのごみ排出量(g/人日)		969	938	905	914	913	888	875	863	850	838	826	817

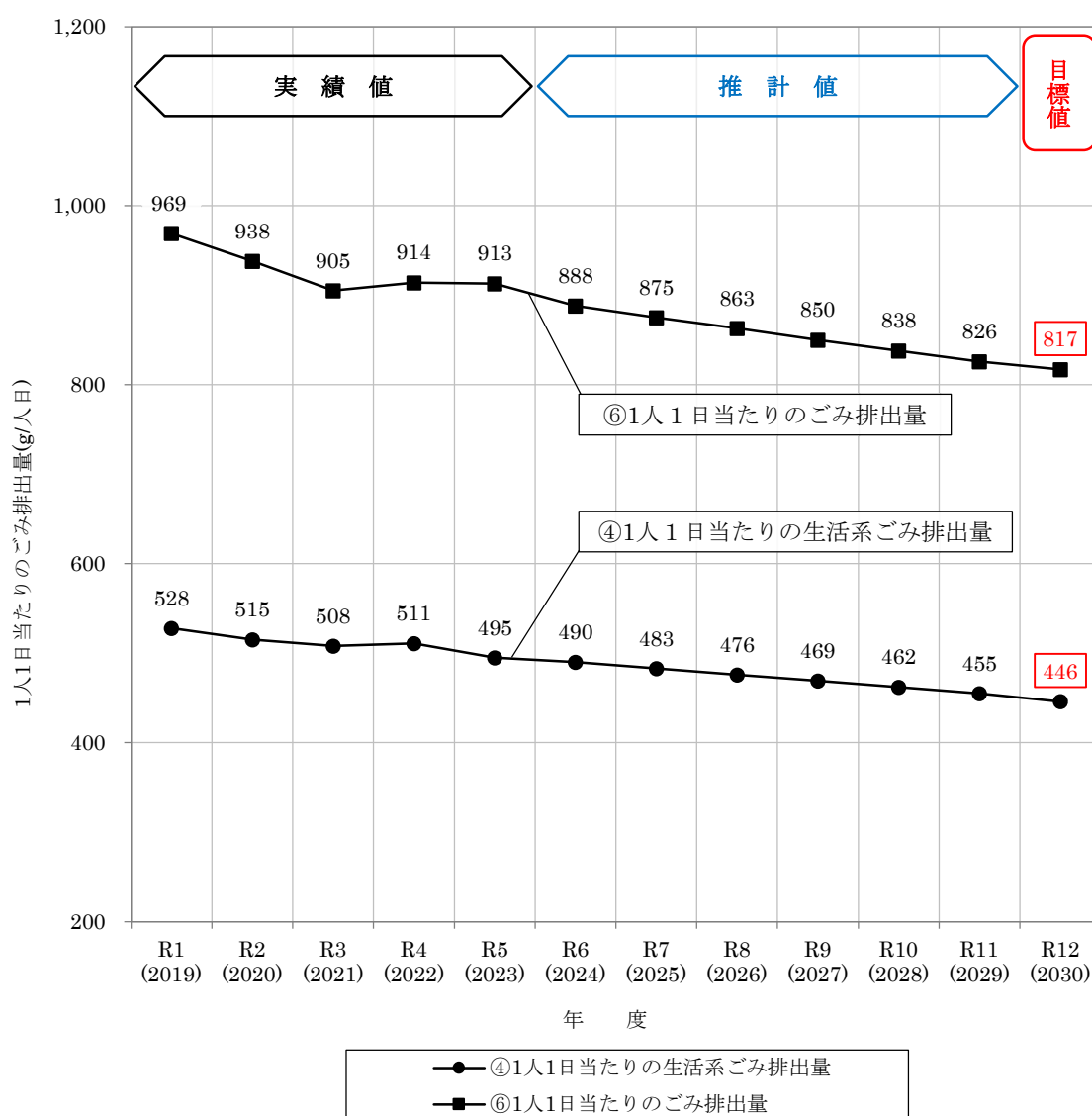


図 3. ④1人1日当たりの生活系ごみ排出量、⑥1人1日当たりのごみ排出量のトレンド

添付資料. 南富良野町_ごみ処理に関する実績値と推計値及び目標値

⑦総資源化量、⑧埋立最終処分量

表 4. ⑦総資源化量、⑧埋立最終処分量のトレンド

(単位 : t)

区分 \ 年度	実績値					推計値						目標値
	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
⑦総資源化量(t)	186	166	152	151	148	142	138	136	133	131	130	133
⑧埋立最終 処分量(t)	182	173	173	176	177	174	173	173	172	171	171	170

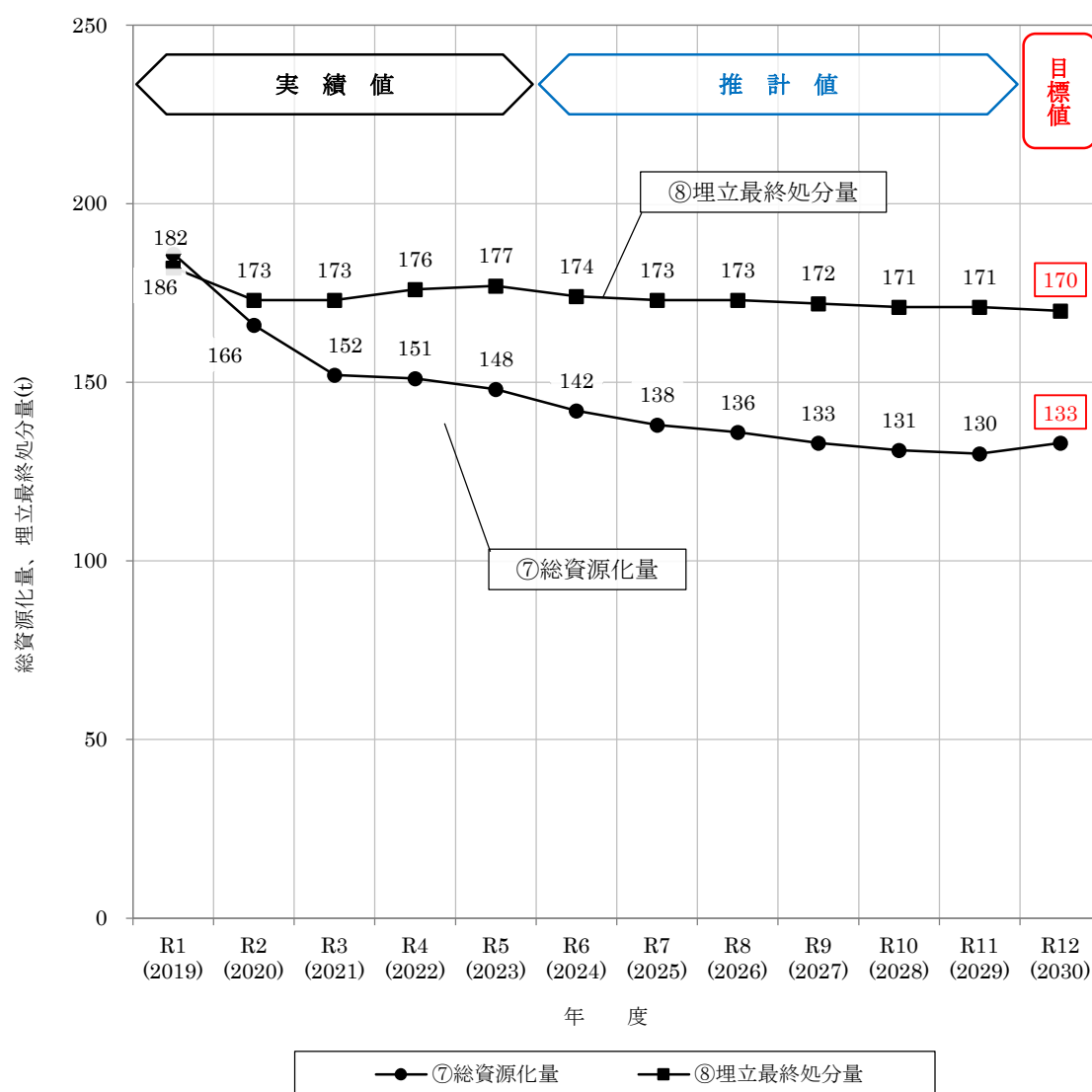


図 4. ⑦総資源化量、⑧埋立最終処分量のトレンド

添付資料. 南富良野町_生活排水に関する実績値と推計値及び目標値

①総人口、②汚水衛生処理人口、③汚水衛生未処理人口

表 1. ①総人口、②汚水衛生処理人口、③汚水衛生未処理人口のトレンド

(単位：人)

区分	年度	実績値					推計値						目標値
		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
①総人口(人)		2,404	2,357	2,332	2,317	2,269	2,258	2,238	2,220	2,203	2,186	2,171	2,174
②汚水衛生 処理人口(人)		2,077	2,035	2,050	2,036	2,004	2,004	1,995	1,986	1,978	1,970	1,963	1,961
③汚水衛生 未処理人口(人)		327	322	282	281	265	254	243	234	224	216	208	213

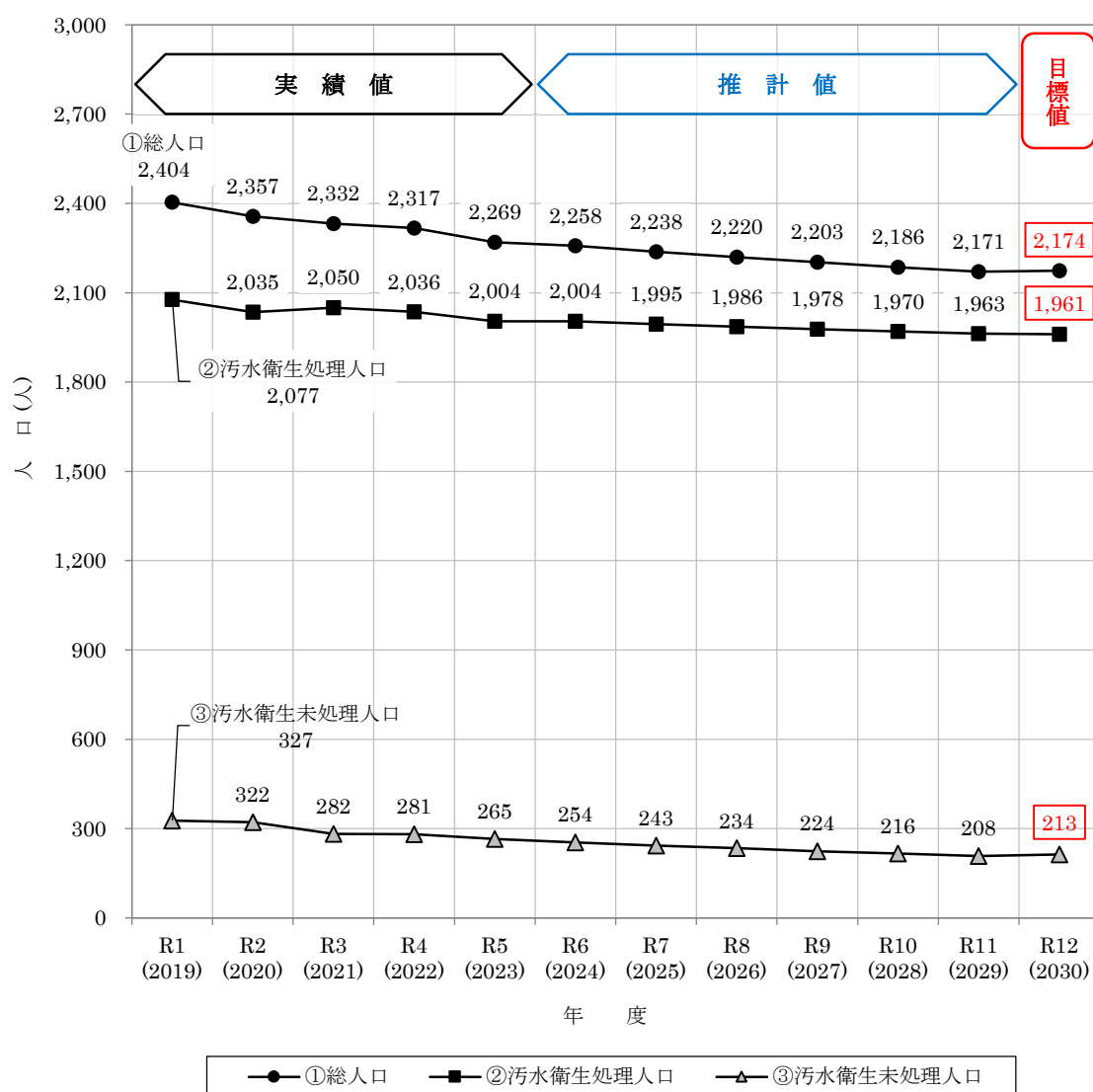


図 1. ①総人口、②汚水衛生処理人口、③汚水衛生未処理人口のトレンド

添付資料. 南富良野町_生活排水に関する実績値と推計値及び目標値

④汚水衛生処理率、⑤汚水衛生未処理率

表 2. ④汚水衛生処理率、⑤汚水衛生未処理率のトレンド

(単位：％)

区分	年度	実績値					推計値						目標値
		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
④汚水衛生 処理率(%)		86.4%	86.3%	87.9%	87.9%	88.3%	88.8%	89.1%	89.5%	89.8%	90.1%	90.4%	90.2%
⑤汚水衛生 未処理率(%)		13.6%	13.7%	12.1%	12.1%	11.7%	11.2%	10.9%	10.5%	10.2%	9.9%	9.6%	9.8%

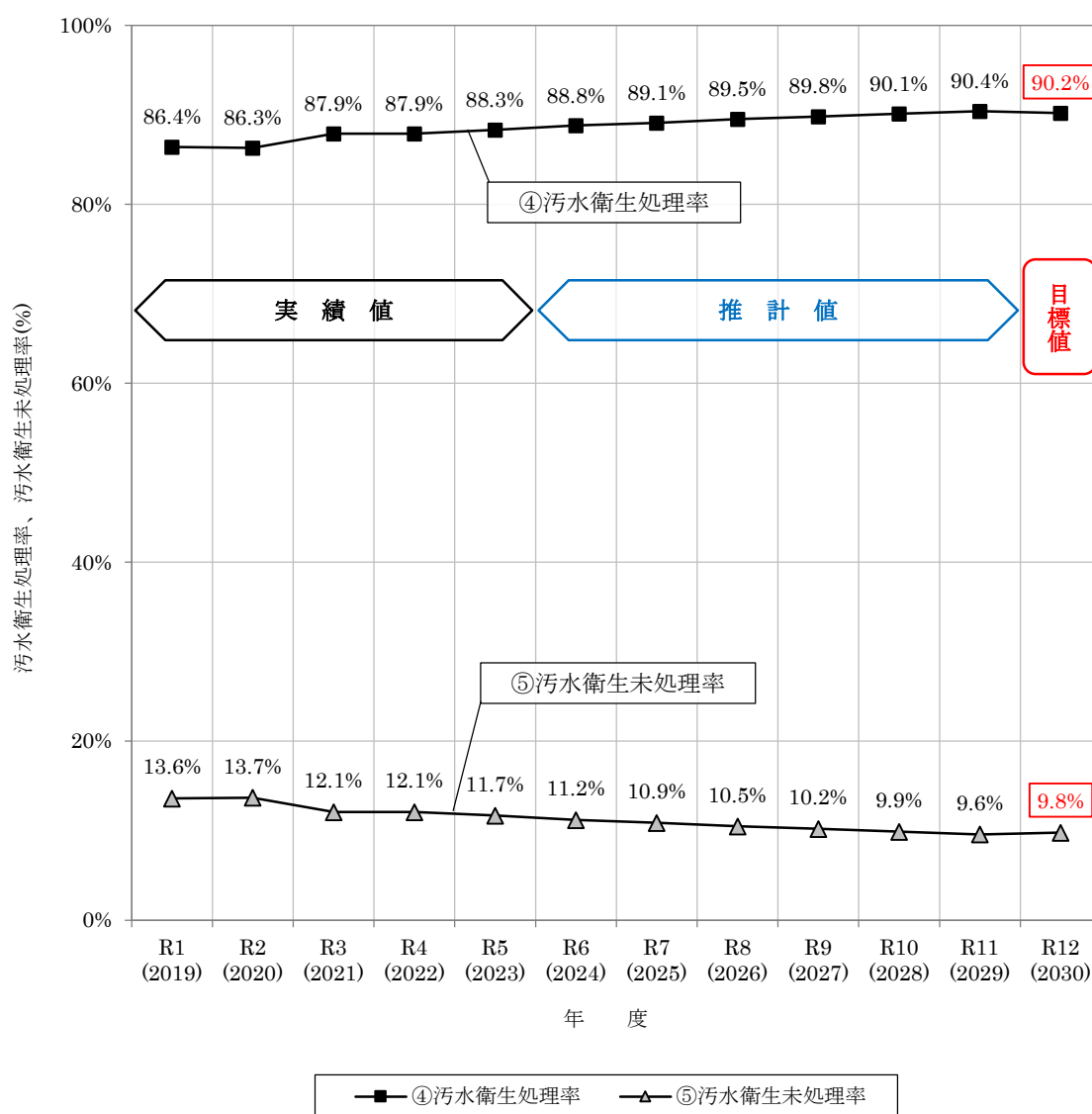


図 2. ④汚水衛生処理率、⑤汚水衛生未処理率のトレンド

添付資料. 南富良野町_生活排水に関する実績値と推計値及び目標値

⑥公共下水道人口、⑦合併処理浄化槽人口

表 3. ⑥公共下水道人口、⑦合併処理浄化槽人口のトレンド

(単位：人)

区分 \ 年度	実績値					推計値						目標値
	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
⑥公共下水道人口(人)	1,637	1,612	1,620	1,621	1,602	1,603	1,599	1,595	1,592	1,588	1,585	1,581
⑦合併処理浄化槽人口(人)	440	423	430	415	402	401	396	391	386	382	378	380

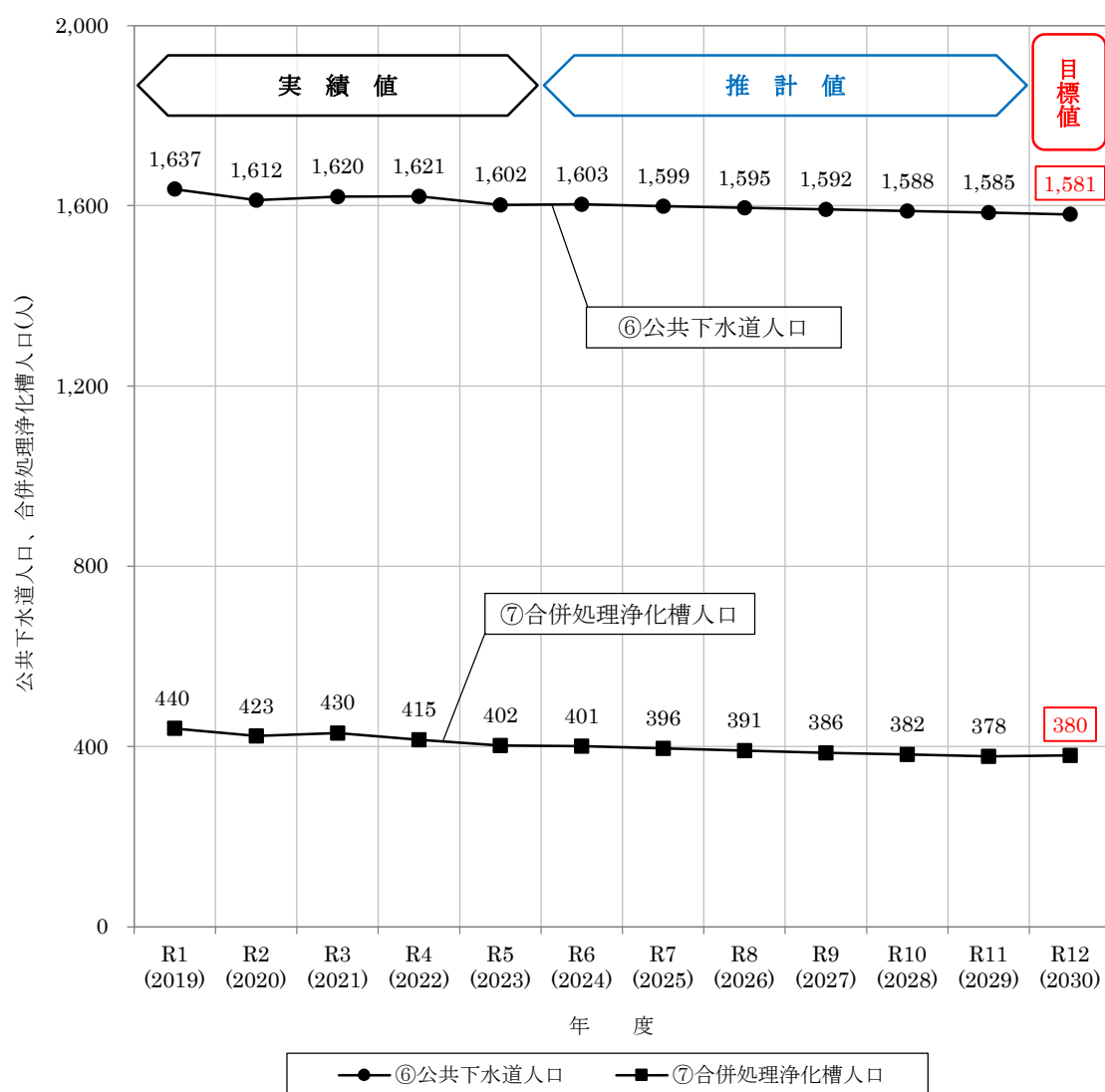


図 3. ⑥公共下水道人口、⑦合併処理浄化槽人口のトレンド

添付資料. 南富良野町_生活排水に関する実績値と推計値及び目標値

⑧単独処理浄化槽人口、⑨し尿汲み取り人口

表 4. ⑧単独処理浄化槽人口、⑨し尿汲み取り人口のトレンド

(単位：人)

区分	年度	実績値					推計値						目標値
		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
⑧単独処理 浄化槽人口(人)		22	22	21	22	21	20	19	18	16	15	14	13
⑨し尿汲み取り 人口(人)		305	300	261	259	244	234	225	216	208	200	193	200

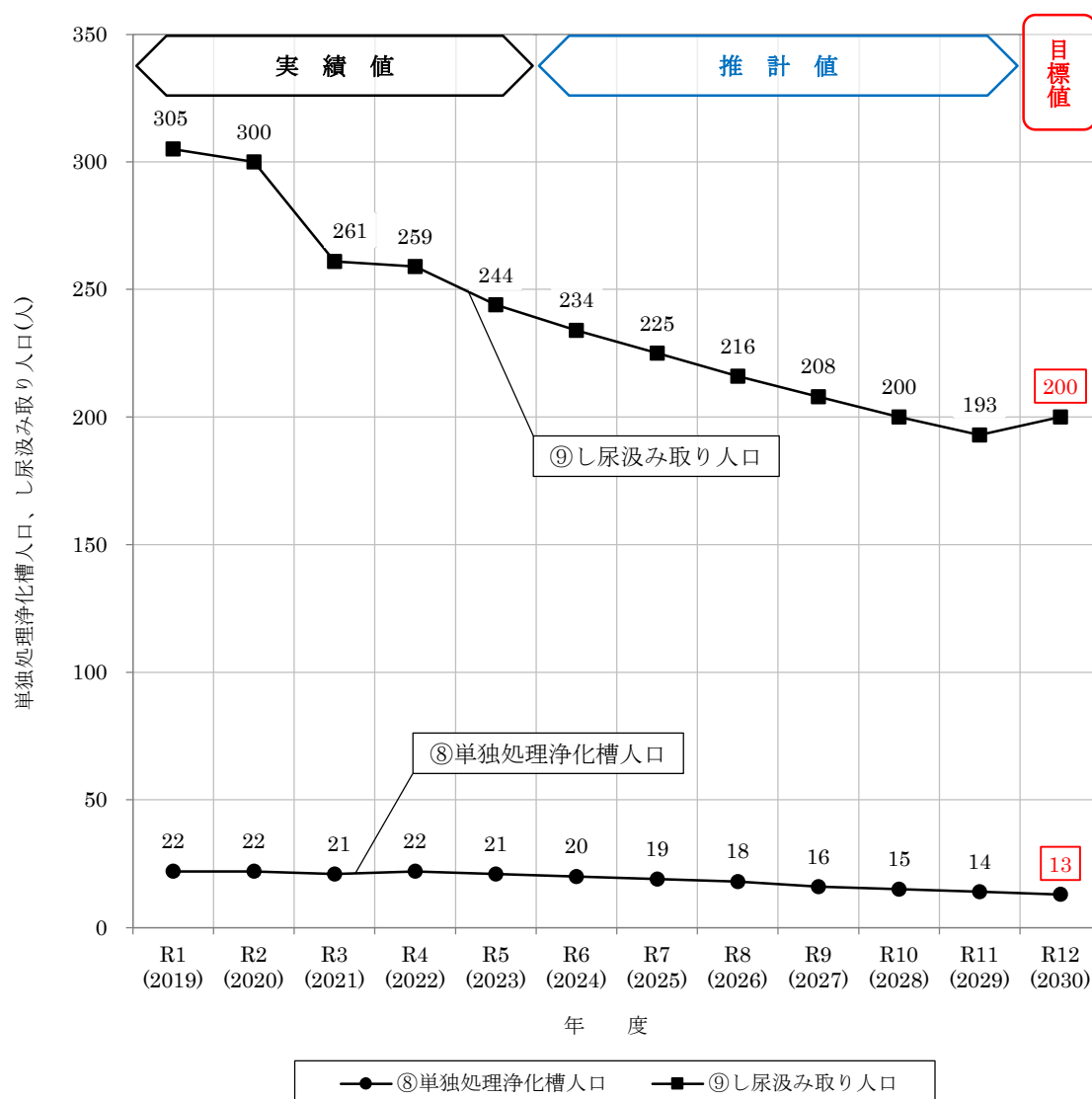


図 4. ⑧単独処理浄化槽人口、⑨し尿汲み取り人口のトレンド

添付資料. 南富良野町_生活排水に関する実績値と推計値及び目標値

⑩汲み取りし尿量、⑪浄化槽汚泥量

表 4. ⑩汲み取りし尿量、⑪浄化槽汚泥量のトレンド

(単位 : kL)

区分	実績値					推計値						目標値
	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
⑩汲み取りし尿量(kL)	340.2	331.6	317.1	348.5	319.5	316.3	310.5	305.3	300.4	295.9	291.6	279.4
⑪浄化槽汚泥量(kL)	401.0	397.4	444.0	420.3	425.5	452.1	463.3	474.4	485.6	496.7	507.9	511.3

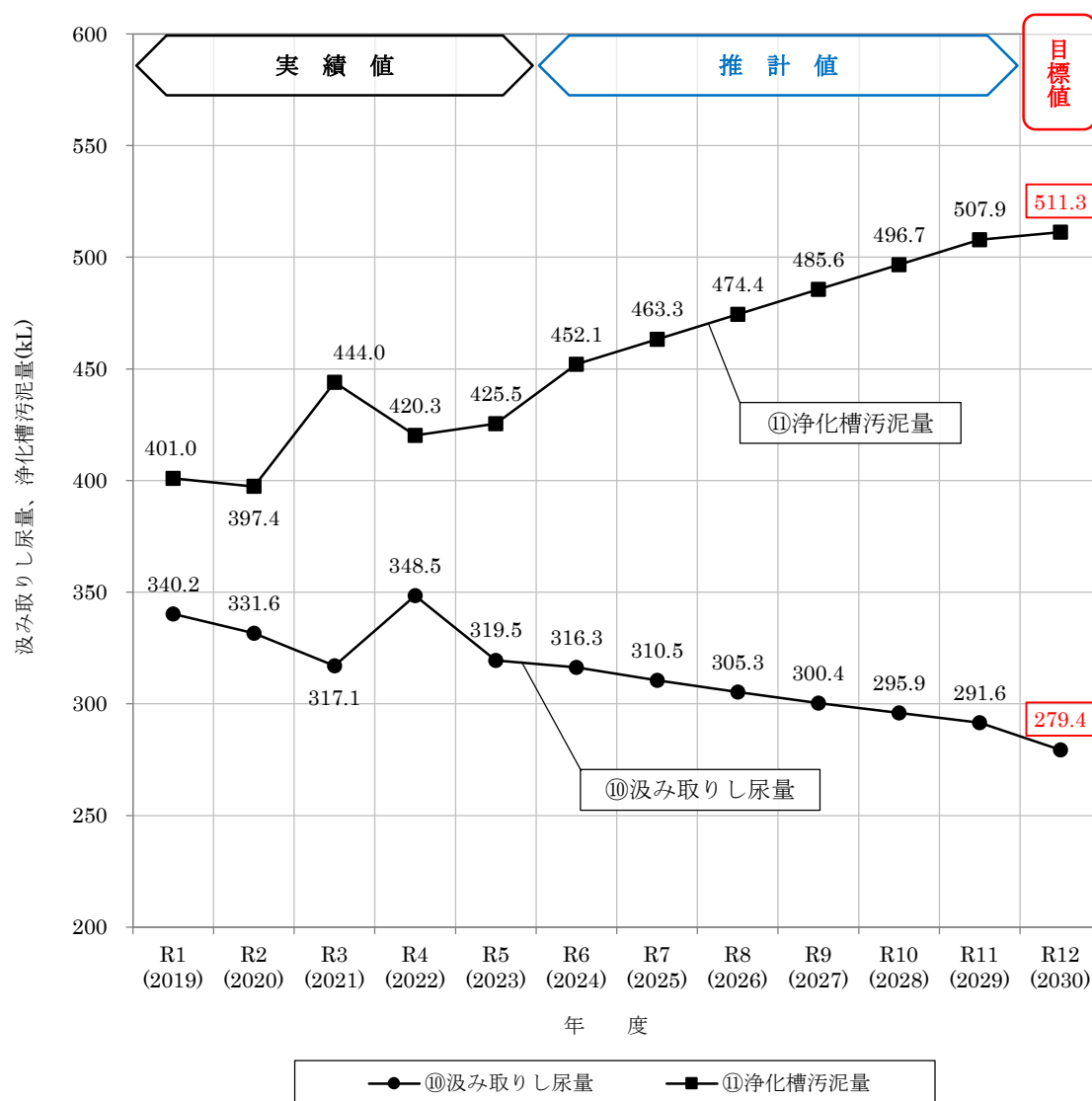


図 4. ⑩汲み取りし尿量、⑪浄化槽汚泥量のトレンド

添付資料：南富良野町_第2期一般廃棄物最終処分場の埋立容量

1. 埋立ごみ容量の算出

既存施設における過去15年間の埋立重量は834t、埋立ごみの単位換算係数は $3.92\text{m}^3/\text{t}$ であることから埋立容量は $3,270\text{m}^3$ となります。

これに災害廃棄物処理量の10%を見込んだ埋立ごみ量は以下の式より、 $3,597\text{m}^3$ となります(9/5 北海道上川総合振興局との協議結果より)。

表1. 埋立ごみ容量の算定方法

○ 埋立ごみ容量	$834\text{t} \times 3.92\text{m}^3/\text{t} = 3,269.28\text{m}^3 \div \underline{3,270\text{m}^3}$
○ 災害廃棄物処理量を見込んだ埋立ごみ容量	$3,270\text{m}^3 + (3,270\text{m}^3 \times 10\%) = \underline{3,597\text{m}^3}$
・ V_1 (埋立ごみ容量)	$3,270\text{m}^3$
・ 15年間の埋立重量※1	834t
・ 埋立ごみ単位換算係数※2	$3.92\text{m}^3/\text{t}$
・ 災害廃棄物処理量の見込み分	10%

※1 一般廃棄物処理基本計画

※2 R4年度 残余容量調査結果($246.5\text{m}^3 \div 62.83\text{t} = 3.92\text{m}^3/\text{t}$)

2. 最終覆土・中間覆土の算出

最終覆土厚は $t=50\text{cm}$ 、中間覆土厚も $t=50\text{cm}$ 、計 1.0m として最終処分場の容量に含めることとします。(覆土厚さは、廃棄物最終処分場整備の計画・設計・管理要領より)

埋立地の幅を既存施設と同じ $W=20.00\text{m}$ とした場合、覆土容量は延長に対して、 1m 当りの覆土容量 $20.00\text{m}^3/\text{m}$ となります。

埋立地の延長を $L=45.00\text{m}$ と仮定した場合、以下の式となり、当該施設の最終覆土・中間覆土は 900m^3 となります。

表2. 最終覆土・中間覆土の算定手法

○ 覆土量	$45.00\text{m} \times 20.00\text{m}^3/\text{m} = \underline{900\text{m}^3}$
・ 施設の延長	45.00m
・ 1m 当りの覆土容量	$20.00\text{m}^3/\text{m}$

添付資料：南富良野町_第2期一般廃棄物最終処分場の埋立容量

3. 埋立総容量の算出

前項より、南富良野町第2期一般廃棄物最終処分場の埋立総容量は上記1.～2.の合計値である 4,497m³ と想定されます。

表3. 埋立総容量の計算

埋立ごみ容量	V=3,579 m ³
覆土量（最終覆土・中間覆土）	V= 900 m ³
埋立総容量	計 <u>V=4,479 m³</u>

4. 被覆型処分施設計画図に基づく埋立容量の算出

添付資料「第2期一般廃棄物最終処分場の施設計画図」より、処分場上段部の埋立容量は3,870m³と、下段部の埋立容量は730m³、控除分（浸出水集排水管部分）は39m³となります。

各容量の算出結果より、第2期一般廃棄物最終処分場容量は 4,561m³ となります。

表4. 被覆型処分場施設計画図に基づく埋立容量の計算

○ 上段部	$20.00\text{m} \times 45.00\text{m} \times 4.30\text{m} = 3,870\text{m}^3$
○ 下段部	$(16.60\text{m} + 11.20\text{m}) / 2 \times 1.35\text{m} \times (41.60\text{m} + 36.22\text{m}) \times 1/2 = 730.15\text{m}^3$ $\div 730\text{m}^3$
○ 控除分	$1.05\text{m}^2 \times (38.22\text{m} + 36.22\text{m}) \times 1/2 = 39.08\text{m}^3 \div 39\text{m}^3$
○ 埋立容量	$3,870\text{m}^3 + 730\text{m}^3 - 39\text{m}^3 = 4,561\text{m}^3$

5. 総則

過去15年間の埋立重量、埋立ごみ単位換算係数を用いて第2期一般廃棄物最終処分場容量を算出した結果、埋立容量は4,497m³と想定されます(上記3.)。

被覆型処分場施設計画図に基づき算出した結果、埋立容量は4,561m³と算出されます。(上記4.)

想定結果を満たす容量(4,561m³ > 4,497m³)であることから、第2期一般廃棄物最終処分場容量は4,561m³の数値を丸めた 4,600m³ と設定します。

南富良野町地域強靱化計画

令和4年1月

北海道 南富良野町

(農産物の産地備蓄の推進)

- 不作時等の緊急時に備えるため、米などの主要穀物の備蓄を行っているが、災害時には米以外の農産物の供給も課題となることから、こうした事態に備え、雪氷冷熱等を利用した産地における農産物の長期貯蔵など、農産物の円滑な供給に資する取組を進める必要がある。

【指 標(現状値)】

項 目	現 状 値(達 成 率)
雪氷冷熱等を利用した農産物貯蔵施設の設置	なし(0%)

事態4-3 上下水道等の長期間にわたる機能停止

(水道施設の耐震化、老朽化対策等)

- 災害時においても給水機能を確保するため、配水池や貯留施設、浄水場など水道施設の耐震化や老朽化対策が進められているが、いずれも進捗途上にあり、計画的な整備を促進する必要がある。
- また、今後、更新期を迎える施設については、今後の水需要などを考慮した施設の更新や維持管理など老朽化対策を促進することが必要である。

(水道施設の防災機能の強化)

- 水道施設が地震などにより被災した場合に備え、水道事業者において緊急時の給水拠点の確保を図るため、耐震性貯水槽や緊急遮断弁、送水管の多重化などの施設整備や、水道事業者における応急給水体制の整備を進め、防災機能の強化を図る必要がある。

(下水道BCPの策定)

- 町が所管する下水道事業については、災害時に備え、業務継続計画(下水道BCP)の策定や適宜更新を図る必要がある。

(下水道施設等の耐震化、老朽化対策等)

- 地震時における下水道機能の確保のため、維持管理計画の策定、計画に基づく改築更新等を進めていく必要がある。

- 浄化槽については、老朽化した単独浄化槽から災害に強い合併浄化槽への転換を促進する必要がある。

浄化槽設置整備事業

【指 標(現状値)】

項 目	現 状 値(達 成 率)
下水道BCP	網羅版を策定済(100%)
下水道ストックマネジメント計画	策定済(100%)

2-3-7 カテゴリー7 / 迅速な復旧・復興等

事態 7 - 1 災害廃棄物の処理の停滞による復旧・復興の大幅な遅れ

(災害廃棄物処理計画の策定)

- 早期の復旧・復興の妨げとなる大量の災害廃棄物を迅速に処理するため、「北海道災害廃棄物処理計画」において本町に対し具体的な処理体制構築等が求められる場合には「南富良野町災害廃棄物処理計画」の策定を促進する必要がある。

(地籍調査の実施)

- 災害後の復旧・復興を円滑に進めるためには、地籍調査等により土地境界を明確にしておくことが重要となることから、調査等の推進を図る必要がある。

(災害廃棄物の処理所要を見込んだ一般廃棄物最終処分場整備計画の策定)

- 現在稼働している町の一般廃棄物処分場は、残余容量が少なく、令和10年度頃までには満杯となる。今後、検討・整備を進める新たな処分場(第2期)については、引き続き町内の一般廃棄物の他、大規模災害時に発生が予想される大量の災害廃棄物に対しても処理機能が果たし得るよう、災害廃棄物の処理所要を見込んだ「燃えないごみ・埋め立てごみ」の埋立容量で整備計画を策定するとともに、整備に当たっては環境省の循環型社会形成推進交付金を有効に活用する必要がある。

【指 標(現状値)】

項 目	現 状 値(達 成 率)
一般廃棄物処理基本計画の策定	100%
災害廃棄物処理計画の策定	100%
地籍調査の進捗	
一般廃棄物最終処分場(第2期)整備計画の策定	

適正な最終処分のための整備事業
(南富良野町第2期一般廃棄物最終処分場)

事態4-3 上下水道等の長期間にわたる機能停止

(1) 水道施設等の防災対策

- ・災害時においても給水機能を確保するため、配水池、貯留施設、浄水場など水道施設の耐震化や基幹管路の多重化などに加え、今後の水需要などを考慮した施設の更新や維持管理などの老朽化対策を促進する。
- ・災害時における水道施設の機能不全に備え、緊急時給水拠点の確保や給水訓練の実施など、応急給水体制の整備を促進する。

(2) 下水道施設等の防災対策 重点

- ・災害時に備えた業務継続計画(下水道BCP)の策定を促進するとともに、下水道施設の耐震化、長寿命化計画等に基づく老朽化対策を計画的に行う。
- ・単独浄化槽から災害に強い合併処理浄化槽への転換を促進する。

【指 標(目標値)】

項 目	目 標 値(努 力 目 標)
水道の基幹管路の耐震適合率	経営戦略水道施設台帳、資産台帳を整備し、更新計画を策定
下水道BCPの策定	下水道BCP網羅版を策定、現行計画を更新
地震対策上重要な下水管渠の地震対策実施	下水道施設台帳、資産台帳を整備し、更新計画を策定
下水道施設の長寿命化計画策定	下水道ストックマネジメント計画等を策定し、現計画を更新
農業集落排水施設の機能診断実施	
浄化槽のうち合併浄化槽の設置	

【推進事業】

・生活基盤施設耐震化等補助金事業【建設】
・簡易水道当施設整備費補助金(水道事業)【建設】
・合併処理浄化槽設置整備事業【建設】
・防災・安全交付金(下水道事業)【建設】
・社会資本整備総合交付金(下水道事業)【建設】

浄化槽設置整備事業

【別表】

南富良野町強靱化のための推進事業一覧

所管課	事業名	リスクシナリオ	事業概要	箇所・地区
建設課	生活基盤施設耐震化等補助金事業 簡易水道等施設整備費補助金	事態4-3	水道施設の耐震化、老朽化対策	町域各地区
	合併処理浄化槽設置整備事業		下水道施設の耐震化、老朽化対策	
	防災・安全交付金(下水道事業) 社会資本整備総合交付金(下水道事業)			
	防災安全交付金(道路事業) 大規模修繕・更新補助事業 道路メンテナンス事業補助(道路事業)	事態4-4	道路施設の防災対策、耐震化、老朽化対策	
	エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業	事態6-2	野生鳥獣による森林被害の防止	町域森林・山林地区
	循環型社会形成推進交付金	事態7-1	一般廃棄物最終処分場(第2期)の整備、災害廃棄物処理対策	幾寅地区
	建設業経営体質強化対策事業	事態7-2	建設業の担い手確保	町域各地区
教育委員会	学校施設耐震化支援事業	事態1-1	学校施設の耐震化改修	小中高校(体育館)
	学校安全対策事業 防災教育推進事業	事態1-8	防災教育の推進	小中高校

浄化槽設置整備事業

適正な最終処分のための整備事業
(南富良野町第2期一般廃棄物最終処分場)

添付資料. 南富良野町_対象地域図

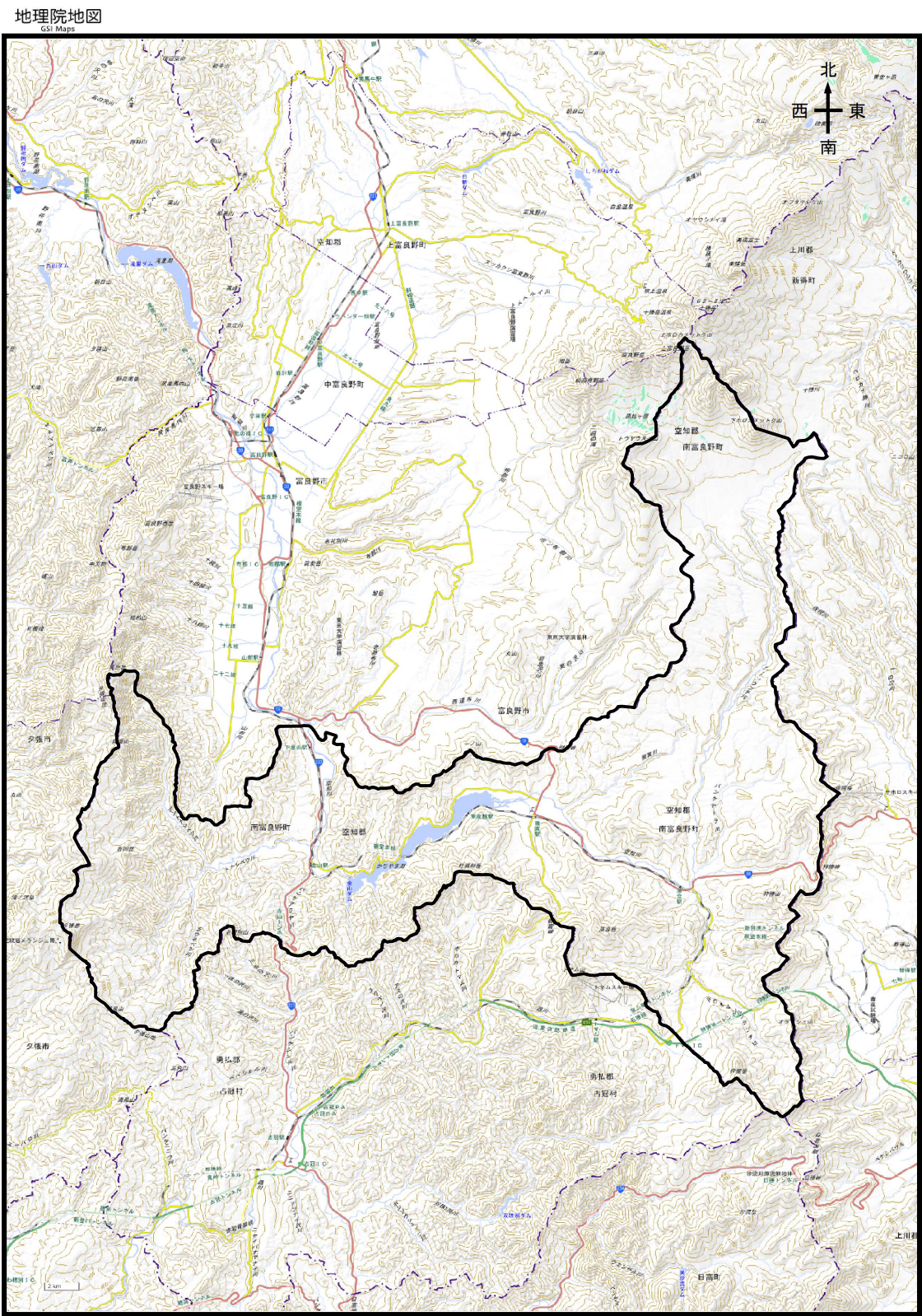
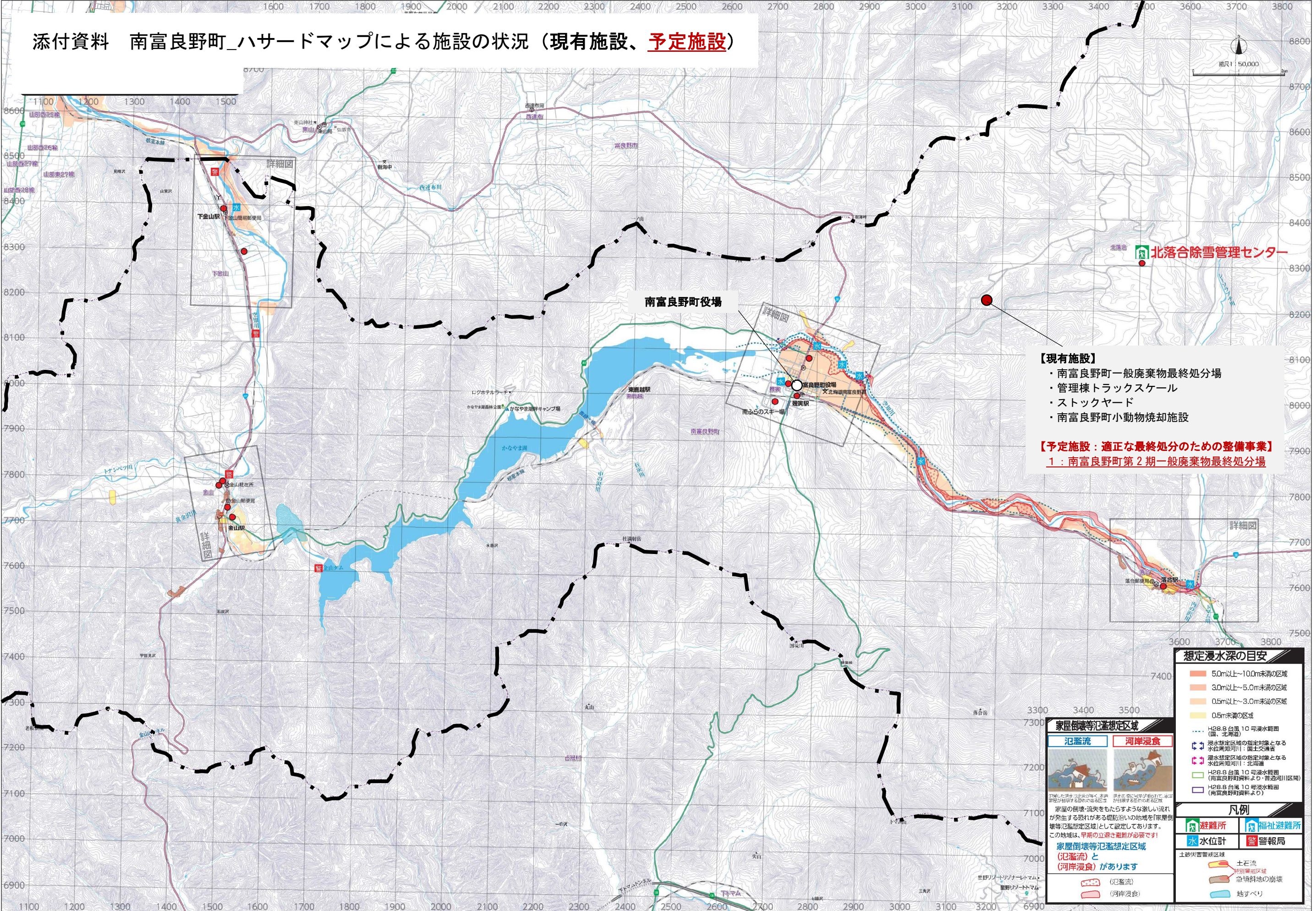


図. 南富良野町管内図

出典：地理院地図/GSI Maps



添付資料 南富良野町_ハサードマップによる施設の状況（現有施設、予定施設）

- 【現有施設】
- ・南富良野町一般廃棄物最終処分場
 - ・管理棟トラックスケール
 - ・ストックヤード
 - ・南富良野町小動物焼却施設
- 【予定施設：適正な最終処分のための整備事業】
- 1：南富良野町第2期一般廃棄物最終処分場

想定浸水深の目安

- 5.0m以上～10.0m未満の区域
- 3.0m以上～5.0m未満の区域
- 0.5m以上～3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

家屋倒壊等氾濫想定区域

氾濫流 **河岸浸食**

家屋の倒壊・流失をもたらすような激しい流れが発生する恐れがある堤防沿いの地域を「家屋倒壊等氾濫想定区域」として設定しております。この地域は、**早期の立退き避難が必要です！**

家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）と（河岸浸食）があります

凡例

避難所 **福祉避難所**

水位計 **警報局**

土砂災害警戒区域

- 土石流
- 特別警戒区域
- 急傾斜地の崩壊
- 地すべり

全体配置平面図

S=1:1000

南富良野町第2期一般廃棄物最終処分場（予定）

南富良野町一般廃棄物最終処分場

南富良野町小動物焼却施設

ストックヤード

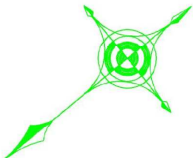
管理棟トラックスケール

年 度	平成 14 年 度		
事 業 名	廃棄物循環型社会基盤施設整備事業		
工 事 名	一般廃棄物最終処分場施設建設工事		
図 面 名	全 体 配 置 平 面 図		
縮 尺	1/1000	図面番号	
設計年月日	平成 14 年 6 月 28 日		
南 富 良 野 町			

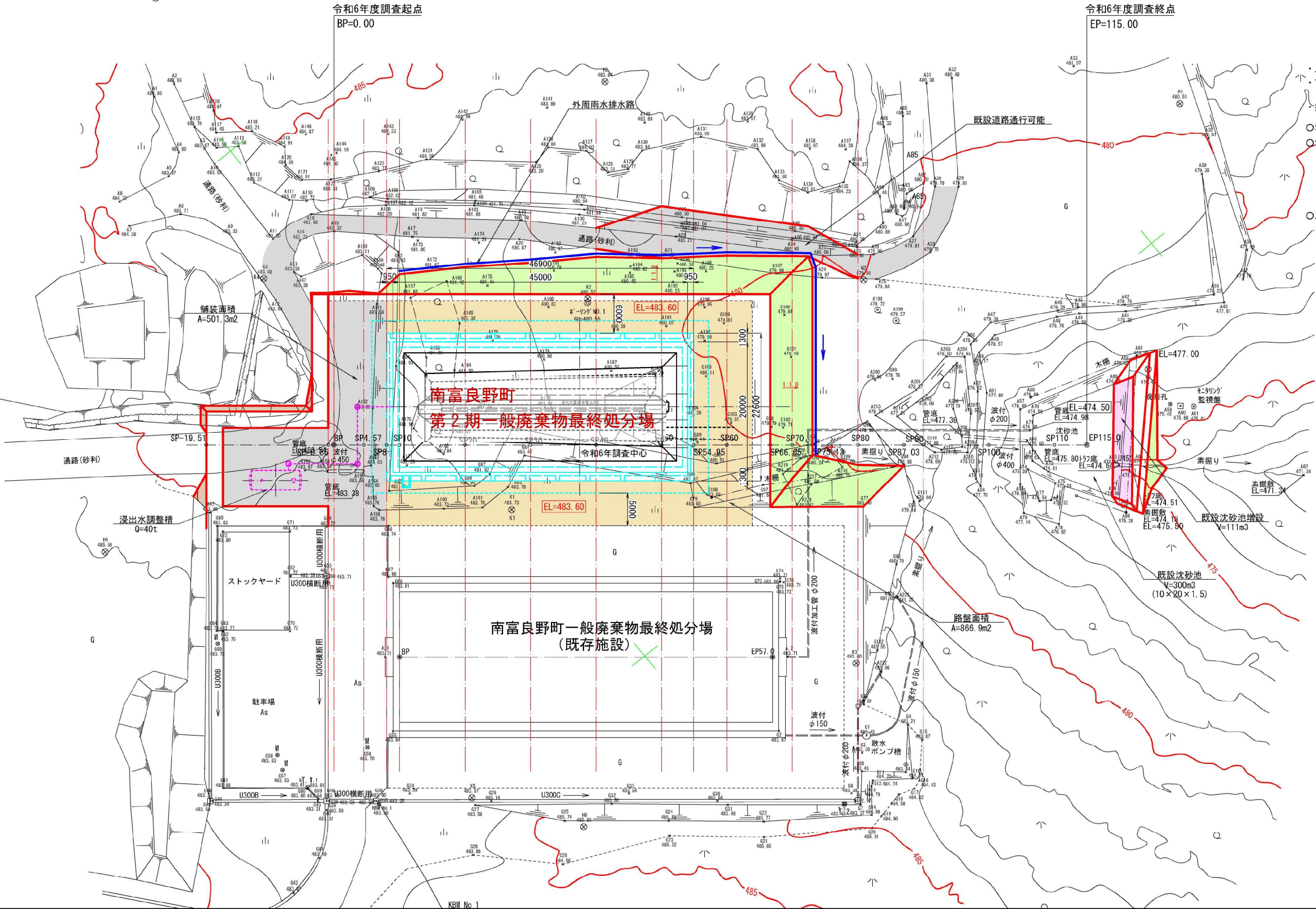
添付資料
南富良野町_第2期一般廃棄物最終処分場の施設計画図

被覆型処分場施設計画図

S=1:300



空知郡南富良野町字幾寅

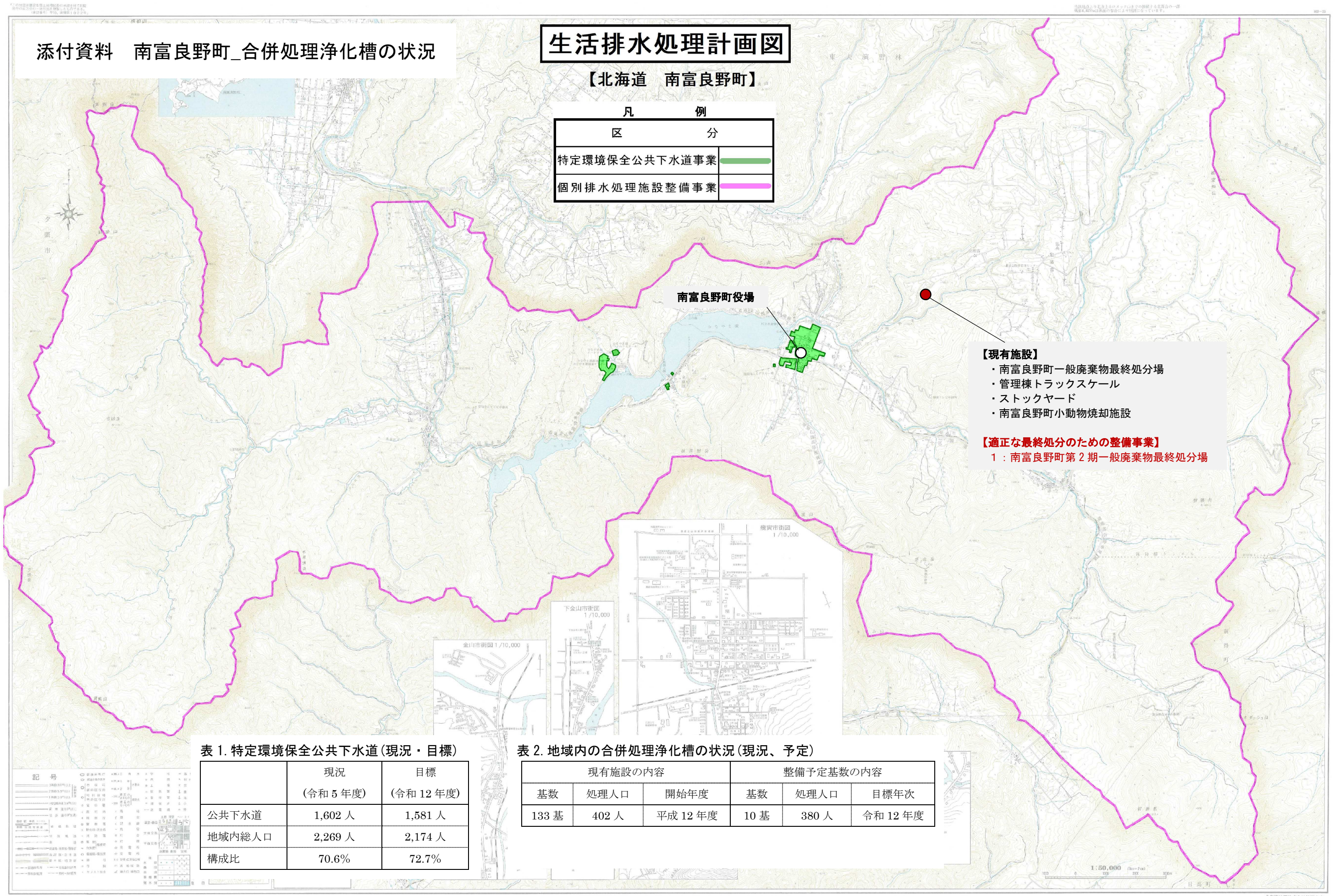


埋立容量の算出
・上段部 20.00×45.00×4.30 =3870
・下段部 (16.60+11.20)×1/2×1.35×(41.60+36.22)×1/2 = 730
・控除分 1.05×(38.22+36.22)×1/2 = 39
○埋立容量 V=3870+730-39=4561m3>4497m3
○埋立面積 A=900m2

沈砂池増設容量の算出
○工 中 V=0.37ha×300m3/ha・年 =111m3

土工
○掘削土 V= 198m3
○盛 土 V= 3,013m3
○床掘土 V= 5,099m3
○埋戻土 V= 1,563m3
○残 土 V= 212m3

年 度	令和 6 年 度		
業 務 名	第2期一般廃棄物最終処分場 施設整備計画策定委託		
図 面 名	被覆型処分場施設計画図(第2案)		
縮 尺	1/300	図面番号	
作成年月日	令和 年 月		
受 注 者	株式会社ホクスイ設計コンサル 北海道南富良野町		



添付資料 南富良野町_合併処理浄化槽の状況

生活排水処理計画図

【北海道 南富良野町】

凡 例	
区 分	
特定環境保全公共下水道事業	■
個別排水処理施設整備事業	■

南富良野町役場

- 【現有施設】
- ・南富良野町一般廃棄物最終処分場
 - ・管理棟トラックスケール
 - ・ストックヤード
 - ・南富良野町小動物焼却施設
- 【適正な最終処分のための整備事業】
- 1：南富良野町第2期一般廃棄物最終処分場

表 1. 特定環境保全公共下水道 (現況・目標)

	現況 (令和 5 年度)	目標 (令和 12 年度)
公共下水道	1,602 人	1,581 人
地域内総人口	2,269 人	2,174 人
構成比	70.6%	72.7%

表 2. 地域内の合併処理浄化槽の状況 (現況、予定)

現有施設の内容			整備予定基数の内容		
基数	処理人口	開始年度	基数	処理人口	目標年次
133 基	402 人	平成 12 年度	10 基	380 人	令和 12 年度